

いしかわエコデザイン賞2020 受賞製品・サービス

<製品領域>

大賞

芽節が生み出す 新しい価値

めぶき
「mebuki 椀」

しょうずしっこう

株式会社 匠頭漆工 (加賀市)



概要：これまで廃棄されてきた節入りの木地を、独自の加工技術により、縁起物のお椀として仕立てたもの。

評価点：歩留まりの向上に資する点に加え、漆器業界における節入りの価値向上への願いが込められている点を評価。製品コンセプトのみならず工芸的な美しさも兼ね備えており、国内外での市場拡大に期待。

<サービス領域>

大賞

奥能登の最先端な地域づくり

「菊炭の山里づくり運動を通じた里山保全と未来につながる地域デザイン」

ひき

NPO法人 奥能登日置らい / 大野製炭工場 (珠洲市)

概要：少子高齢化が深刻な奥能登において、炭やきを持続可能な産業とするために、良質な茶の湯炭の生産、炭材となるクヌギの耕作放棄地への植林等を長年にわたり取り組んでいる。



評価点：地域資源を活かした三方よしの循環産業モデルであるとともに、持続的な発展を目指す地域ブランドの好例となることを評価。

金賞

春を彩る クールな装い

「兼六園菊桜染 加賀友禪」

友禪空間 工房久恒 (金沢市)



尾山神社の菊桜



概要等：散り落ちた兼六園菊桜の花弁から色素を抽出し、友禪染着物に活用したもの。先端的な染色技術と伝統的な工芸技術を見事に融合させるとともに、染色廃液の環境負荷低減にも配慮している点を評価。

金賞

地域に根差す 循環型ネットワーク

「能美をフィールドとした資源再生へ」

株式会社 日本海開発 (能美市)

概要等：行政や学校と協力・連携して、給食の残渣等から作った有機堆肥を、地元の小学生たちとの野菜づくりに使用する(食資源ループの構築)等、環境教育・食育の取組を実施。地域の物質循環インフラとして事業展開している点を評価。



[銀賞・銅賞]

賞位	製品・サービス名	受賞者	概要
銀賞 [製品領域]	BIP Smart	株式会社 PFU (かほく市)	これまで紙帳票で行っていた記録管理を、タブレット端末上の電子帳票において手書き感覚で簡単に入力するためのソフトウェア(工場等における現場作業での省力化・省資源化に貢献)
銀賞 [サービス領域]	共助の輪を形にしたコスメ商品の開発と価値共創システムの展開 [ゆず産地:能美市]	さんのきファクトリー 合同会社 (金沢市)	従来捨てられていた国造ゆずの果皮を活用したコスメ商品を、「農業不使用」という付加価値をつけて販売し、売上の一部を還元する仕組みを作ることにより、生産者を応援する取組
銅賞 [製品領域]	大麦ストロー [大麦産地:小松市]	株式会社 ロータスコンセプト (金沢市)	小松の特産品である大麦のわらを使用した、素朴で昔懐かしいストロー (使い捨てプラ製ストローの代替で、環境負荷に配慮)
銅賞 [製品領域]	能登上布 ひんやりマスクカバー	株式会社 山崎麻織物工房 (羽咋市)	伝統的な手織り麻織物「能登上布」の製織工程で発生する規格外の端布生地を有効活用したマスクカバー
銅賞 [サービス領域]	穴水産「焙煎 鹿波椿茶」	鹿波椿保存プロジェクト (穴水町)	生産地・穴水と消費地・東京の産官学連携を通じて、椿自生地の保護や製茶文化の伝承、関係人口の創出・拡大といった地域課題を、「椿茶」商品化により解決しようとする試み

[その他の特別賞]

賞位	製品・サービス名	受賞者	概要
里山里海賞 [サービス領域]	能登島ドジョウ [養殖地:七尾市能登島]	(株)ファーム・エンジン (白山市)	能登島温泉の未利用熱エネルギーを、ドジョウ養殖の温度制御に有効活用している取組
資源循環賞 [サービス領域]	資源ロス・ゼロから考える事業の創出と連携	革仕事のお店 tasola (七尾市)	廃棄していた革の端切れを再利用し、地域の高齢者に革小物の製作を委託する等、地域活性化につながる事業を展開
フューチャー賞 [製品領域]	伝統工芸ナビゲーションパネル	キリヤマ / フロッグスピリッツ (株) (津幡町)	不要となるカーナビ周りのパネル部分を漆や沈金で装飾して再利用するもの